

24080-1727

平成30年10月31日

各関係機関の長 殿

宮崎県福祉保健部医療業務課長

(公 印 省 略)

平成30年度医療社会事業研修会の開催について（通知）

本県の医療・保健・福祉行政の推進につきましては、日頃から御理解・御協力をいただき、心から感謝申し上げます。

今般、標記研修会を別添のとおり宮崎県医療ソーシャルワーカー協会に委託して開催いたします。

つきましては、開催の趣旨を御理解いただき、医療社会事業に従事される職員の出席について御配慮くださるようお願いいたします。

平成30年度医療社会事業研修会開催要項

1. 目的

地域の保健・医療・福祉の医療社会事業に関する種々の課題について学び、医療社会事業従事者の資質の向上を図るとともに、医療社会事業の発展に寄与する。

2. 対象者

県内において医療社会事業に従事する職員
各保健所及び市町村保健師 社会福祉士 介護福祉士 介護支援専門員
地域包括支援センター 宮崎県医療ソーシャルワーカー協会会員

3. 日時

平成30年12月19日(水) 10時～16時まで(9時30分～受付開始)

4. 場所

宮崎市民プラザ 大会議室
〒880-0001 宮崎市橘通西1-1-2

5. 内容

時 間	内 容
9:30～10:00	受 付
10:00～10:05	あいさつ
10:05～11:00	【講義】 「災害福祉支援 総論」(仮) 講師：早稲田大学 人間科学学術院 准教授 大島 隆代 氏
11:10～12:00	「災害福祉支援時に使用できる法制度」(仮) 講師：黒木昭秀法律事務所 弁護士 黒木 昭秀 氏
12:00～13:00	昼食・休憩
13:00～16:00	【講義】 「包括的支援が被災をされた人びとの精神保健に与える影響」 講師：宮崎大学医学部看護学科 地域精神看護学講座 教授 原田 奈穂子 氏 【演習】 グループワーク

【 講 義 の ご 案 内 】

今回、「災害福祉支援」をテーマに研修を開催することになりました。

日本各地で様々な自然災害が発生している中、私たちも専門職として災害時の支援者としての心構えを学ぶとともに、実際の支援場面では様々な役割を担い多職種と連携を図る必要があります。

今回の研修を通して、医療・福祉の従事者として災害福祉支援の基礎を学び、「我が事」として災害支援の意識や視点を持つ機会になれば幸いです。

各関係施設長 様

宮崎県医療ソーシャルワーカー協会

会長 黒木 教裕

(公印省略)

平成 3 0 年度医療社会事業研修会の開催について (お知らせ)

晩秋の候、貴施設にはますますご清栄のこととお慶び申し上げます。

当協会の事業につきましては、平素より格別のご理解とご協力を賜り厚く御礼申し上げます。

さて、当協会では宮崎県の委託事業として、平成 3 0 年度医療社会事業研修会を開催することとなりました。

ご多忙のところ誠に恐縮ではございますが、関係職員の出席につきましてご配慮いただきますようお願い申し上げます。

なお、日程その他につきましては、別紙開催要項をご覧ください。受講を希望される方は、1 2 月 5 日 (水) までに別紙研修会申込書により下記までお申込みください。

記

《お申し込み・お問合せ先》

(担 当) JCHO 宮崎江南病院 地域医療連携室
井戸川 美香

(住 所) 〒 8 8 0 - 8 5 8 5 宮崎市大坪西 1 丁目 2 番 1 号

(電 話) 0 9 8 5 - 5 2 - 4 0 0 4 (直通)

(FAX) 0 9 8 5 - 5 1 - 1 4 7 9 (直通)

《FAX番号 0985-51-1479 井戸川 行き》

平成30年度医療社会事業研修会申込書

〈平30年12月19日実施分〉

所属施設名

連絡先：(電話)

(FAX)

所 属	職 名	氏 名	備 考

■昼食：お弁当のご準備はございませんので各自でご持参ください

■駐車場：宮崎市民プラザ松橋駐車場（終日無料）
宮崎市民プラザ地下駐車場（2時間まで無料、2時間超は1時間毎に100円）
※河川敷駐車場には駐車できません

《お申し込み先》

(担 当) JCHO 宮崎江南病院 地域医療連携室
井戸川 美香

(住 所) 〒880-8585 宮崎市大坪西1丁目2番1号

(電 話) 0985-52-4004 (直通)

(FAX) 0985-51-1479 (直通)